

平成27年6月定例会

議案説明資料 予算に関する説明書

(平成27年度6月補正予算等関係)

危機管理局

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

また、人役については、表示単位未満四捨五入で表示しており、結果が0.0人役となるものについては、人件費を0としています。

平成27年6月定例会議案説明資料目次

危機管理局

【予算関係】
（一般会計）

議案番号	件名	課名等	頁
議案第1号	平成27年度鳥取県一般会計補正予算		
	1 補正予算説明資料	(総括表)	1
		消防防災課	2
	2 歳入歳出事項別明細書		4

【予算関係以外】

報告番号	件名	課名等	頁
報告第2号	平成26年度鳥取県一般会計繰越明許費繰越計算書について	危機管理政策課	6

議案説明資料総括表

危機管理局 (単位：千円)

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(一般会計)								
消防防災課	536,136	16,483	552,619	2,500	<3,900> 13,000		983	
合計	1,418,163	16,483	1,434,646	2,500	<3,900> 13,000		983	県負担額 4,883
<p>説明</p> <p>(消防防災課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な消防団づくり支援事業 ・消防学校費 								

(注) 起債欄の上段< >書きは、交付税措置額を除いた金額である。
備考欄の県負担額は、起債欄の< >書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

平成27年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
6項 防災費

消防防災課 (内線: 7063)

2目 消防連絡調整費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
元気な消防団づくり支援事業	2,195	2,500	4,695	2,500				
トータルコスト	4,525	4,053	8,578	(補正に係る主な業務内容) 平成27年度女性や若者をはじめとする消防団加入促進モデル事業の実施				
従事する職員数	0.3人	0.2人	0.5人					
工程表の政策目標(指標)	消防団員、女性消防団員の増							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取県全県をホームタウンとする地域密着型のJリーグ加盟プロサッカークラブ「ガイナレ鳥取」と消防団が連携し、ホームゲーム等における消防団PRイベント、ガイナレ鳥取の広報機能やスマートデバイスを活用した新たな消防団PR活動等を展開することにより、女性や若者をはじめとして幅広く消防団活動への理解と消防団への入団促進を図る。

2 主な事業内容

山陰唯一のJリーグ加盟プロサッカークラブである「ガイナレ鳥取」は、地域との交流活動を行うなど地域に密着したクラブ運営を行っている。また、県内で開催されるプロスポーツゲームとして、連日、テレビや新聞等で報道され、子どもや若者、女性から高い人気を集めるなど、地域に元気を与える存在となっている。その「ガイナレ鳥取」がホームゲーム等を通じて、同じく地域に密着し、郷土愛護の精神で地域貢献活動を行う消防団を応援し、特に子どもや女性、若者に対する消防団活動へのPRを行う。

事業区分	主な内容(予定)
消防団応援スペシャルマッチ	10月頃に開催されるホームゲームを「消防団応援スペシャルマッチ」とし、様々な企画イベントを通じて消防団の活動をPRし、入団を促進する。
消防団員・家族に感謝	ガイナレ鳥取一日消防団長任命、消防団員の家族のホームゲーム無料招待、消防団員の妻(夫)へ感謝のプレゼントなど
女性や若者へ地域に貢献する消防団活動をPR	消防団紹介展示ブース設置、来場者への消防団PRグッズの配布、スマートデバイスを活用した消防団活動紹介、応援広告など
少年消防クラブ等による消防団員の育成	少年消防クラブによるエスコートキッズ、ガイナマンと少年消防クラブによる消火訓練、防火訪問、秋の火災予防運動など
その他、消防団活動との交流	ガイナレ鳥取と消防団の応援PRロゴマーク作成、スタジアム内の看板等による消防団PR、鳥取県消防応援団の活動など

(注) 本事業は、消防庁の新規事業「平成27年度女性や若者をはじめとする消防団加入促進モデル事業」に応募中の事業である。

3 これまでの取組状況、改善点

平成26年度から県内3市町に委託実施している「消防団を中核とする地域防災力充実強化モデル事業」を通じて、一日消防団体験入団(学生、子供、公務員等)、少年消防クラブの結成、消防団協力事業所表示制度の導入、消防団員証の発行、消防団OBの再任用制度、女性消防団員による防災啓発活動など、着実に消防団の加入促進等の取組が行われてきた。また、家族や地域への想いが消防団活動の原動力になっていること、消防団に対する地域の感謝と尊敬の念が消防団活動を支えていることを再認識したところである。

これらの成果を活用し、県民一人ひとりの消防団活動に対する理解を深め、県全体で消防団活動を支える気運の醸成を図るとともに、消防団活動の担い手として期待される女性や若者の関心を強力に高めるため、消防庁のモデル事業によりこれまでの取組の成果をより一層高めようとするものである。

<参考>

区分	平成20年	平成25年	平成26年
団員数	5,171人	5,125人	5,136人
うち女性団員	95人	142人	152人

平成27年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

6項 防災費

3目 消防学校費

消防防災課 (内線: 7062)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考								
				国庫支出金	起債	その他	一般財源									
消防学校費	42,337	13,983	56,320		<3,900> 13,000		983	県負担額 4,883								
トータルコスト	80,386	13,983	94,369	(補正に係る業務内容) 防災拠点に必要な自家用発電設備の整備												
従事する職員数	4.9人	0.0人	4.9人													
工程表の政策目標(指標)	消防職(団)員の専門的な知識及び技術の習得															
事業内容の説明																
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>消防学校は、消防職員等の教育訓練の場だけでなく、大規模災害時におけるSCU(広域搬送拠点臨時医療施設)や緊急消防援助隊の進出拠点など、防災拠点として重要な役割があるため、自家用発電設備を整備し、防災拠点に必要な電力のバックアップ機能を確保する。</p> <p>2 主な事業の内容</p> <p>災害時等による停電・電力供給不能時に備え、最低3日間の電力を確保するための自家用発電設備を次のとおり整備する。</p> <table border="1"> <tr> <td>整備数量</td> <td>自家用発電設備1式</td> </tr> <tr> <td>発電能力</td> <td>8kw(使用機器の同時使用で想定される最大消費電力量を考慮)</td> </tr> <tr> <td>発電時間</td> <td>72時間(3日分)</td> </tr> <tr> <td>供給用途</td> <td>各室照明、事務室(電話、パソコン、Jアラート、複合機、TV、電話交換機、衛星電話充電、携帯電話充電)食堂(TV)、ヘリポータブルバッテリー充電、SCU資機材等</td> </tr> </table> <p>3 消防学校の防災拠点としての主な機能</p> <p>(1) SCU(広域搬送拠点臨時医療施設)</p> <p>校内にSCU倉庫(医療用資機材)を保有しており、ヘリコプターを活用した広域搬送拠点としての機能</p> <p>(2) 大規模災害時の防災拠点</p> <p>アスファルト舗装の広いグラウンドを活かし、各県消防防災ヘリコプターの活動拠点(フォワードベース)、夜間の駐機場(ベースキャンプ場)としての機能</p> <p>(3) 緊急消防援助隊陸上部隊の進出拠点</p> <p>県外から応援で参集する緊急消防援助隊の進出拠点(集結、宿営、作戦会議、活動調整)としての機能</p>									整備数量	自家用発電設備1式	発電能力	8kw(使用機器の同時使用で想定される最大消費電力量を考慮)	発電時間	72時間(3日分)	供給用途	各室照明、事務室(電話、パソコン、Jアラート、複合機、TV、電話交換機、衛星電話充電、携帯電話充電)食堂(TV)、ヘリポータブルバッテリー充電、SCU資機材等
整備数量	自家用発電設備1式															
発電能力	8kw(使用機器の同時使用で想定される最大消費電力量を考慮)															
発電時間	72時間(3日分)															
供給用途	各室照明、事務室(電話、パソコン、Jアラート、複合機、TV、電話交換機、衛星電話充電、携帯電話充電)食堂(TV)、ヘリポータブルバッテリー充電、SCU資機材等															

(注) 起債欄の上段< >書きは、交付税措置額を除いた金額である。

備考欄の県負担額は、起債欄の< >書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

平成27年度6月補正予算歳入歳出事項別明細書(危機管理局)

(単位:千円)

節 款項目	2款 総務費									
	補正前	補正額	補正後	うち危機管理局						
				補正前	補正額	補正後	6項 防災費			
							補正前	補正額	補正後	
1 報酬	507,921		507,921	35,061		35,061	35,061		35,061	
2 給料	2,900,796	△ 5,548	2,895,248	151,659		151,659	151,659		151,659	
3 職員手当等	4,800,703	△ 2,212	4,798,491	82,200		82,200	82,200		82,200	
4 共済費	1,098,660	△ 1,964	1,096,696	59,040		59,040	59,040		59,040	
5 災害補償費	500		500							
6 恩給及び退職年金	21,787		21,787							
7 賃金	35,262		35,262							
8 報償費	280,565	378	280,943	8,382	324	8,706	8,382	324	8,706	
9 旅費	244,053	487	244,540	20,729	27	20,756	20,729	27	20,756	
費用弁償	26,384		26,384	1,546		1,546	1,546		1,546	
普通旅費	175,762	27	175,789	13,061	27	13,088	13,061	27	13,088	
特別旅費	41,907	460	42,367	6,122		6,122	6,122		6,122	
10 交際費	3,600		3,600							
11 需用費	552,756	357	553,113	104,203	357	104,560	104,203	357	104,560	
12 役務費	581,707	442	582,149	59,196	442	59,638	59,196	442	59,638	
13 委託料	4,974,235	91,750	5,065,985	650,323	2,325	652,648	650,323	2,325	652,648	
14 使用料及び賃借料	630,027	120	630,147	41,377	120	41,497	41,377	120	41,497	
15 工事請負費	1,194,987	165,844	1,360,831	24,544	12,888	37,432	24,544	12,888	37,432	
16 原材料費										
17 公有財産購入費										
18 備品購入費	236,628		236,628	32,181		32,181	32,181		32,181	
19 負担金、補助及び交付金	7,973,790	146,938	8,120,728	107,412		107,412	107,412		107,412	
20 扶助費										
21 貸付金										
22 補償、補填及び賠償金	2,000		2,000							
23 償還金、利子及び割引料	186,000		186,000							
24 投資及び出資金										
25 積立金	134,053		134,053							
26 寄附金										
27 公課費	267		267	267		267	267		267	
28 繰出金										
予備費										
計	26,360,297	396,592	26,756,889	1,376,574	16,483	1,393,057	1,376,574	16,483	1,393,057	
財源										
内	国庫支出金	1,909,555	87,755	1,997,310	207,473	2,500	209,973	207,473	2,500	209,973
内	地方債	479,000	154,000	633,000	23,000	13,000	36,000	23,000	13,000	36,000
内	その他	2,621,759	23,565	2,645,324	43,112		43,112	43,112		43,112
取	一般財源	21,349,983	131,272	21,481,255	1,102,989	983	1,103,972	1,102,989	983	1,103,972

平成27年度6月補正予算歳入歳出事項別明細書(危機管理局)

(単位:千円)

節 款項目	2款 総務費						危機管理局計		
	うち危機管理局								
	6項 防災費						補正前	補正額	補正後
	2目 消防連絡調整費			3目 消防学校費					
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後			
1 報酬	8,999		8,999	6,616		6,616	37,187		37,187
2 給料							170,154		170,154
3 職員手当等							91,635		91,635
4 共済費	1,372		1,372	1,086		1,086	65,933		65,933
5 災害補償費									
6 恩給及び退職年金									
7 賃金									
8 報償費	1,726	324	2,050	4,157		4,157	8,533	324	8,857
9 旅費	3,589	27	3,616	2,386		2,386	21,302	27	21,329
費用弁償	123		123	33		33	1,746		1,746
普通旅費	2,716	27	2,743	966		966	13,291	27	13,318
特別旅費	750		750	1,387		1,387	6,265		6,265
10 交際費									
11 需用費	52,916	357	53,273	16,835		16,835	104,817	357	105,174
12 役務費	23,166	442	23,608	2,687		2,687	60,264	442	60,706
13 委託料	283,159	1,230	284,389	3,144	1,095	4,239	651,777	2,325	654,102
14 使用料及び賃借料	3,377	120	3,497	1,760		1,760	42,157	120	42,277
15 工事請負費				6,939	12,888	19,827	24,544	12,888	37,432
16 原材料費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費	3,279		3,279	7,122		7,122	32,181		32,181
19 負担金、補助及び交付金	16,976		16,976	33		33	107,412		107,412
20 扶助費									
21 貸付金									
22 補償、補填及び賠償金									
23 償還金、利子及び割引料									
24 投資及び出資金									
25 積立金									
26 寄附金									
27 公課費	36		36	148		148	267		267
28 繰出金									
予備費									
計	398,595	2,500	401,095	52,913	13,983	66,896	1,418,163	16,483	1,434,646
財源	国庫支出金	545	2,500	3,045			207,473	2,500	209,973
内	地方債					13,000	13,000	13,000	36,000
内	その他	9,693		9,693	13,303		51,695		51,695
取	一般財源	388,357		388,357	39,610	983	1,135,995	983	1,136,978

平成26年度鳥取県一般会計繰越明許費繰越計算書

危機管理局

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				一般財源
					既収入 特定財源	未収入 特定財源	分担金及び 負担金	その他	
			円	円	円	円	円	円	円
2	総務費	6 防災費 鳥取県広域防災拠点整備事業費	33,800,000	33,792,000					33,792,000
		危機管理局 合計	33,800,000	33,792,000					33,792,000